



市長対話「ざっくばらん」にて小学生と



金原市長さんサンタが市内の施設を訪問

市長退任のごあいさつ

—さらなる蒲郡市の発展を願って—



市長と児童のふれあい給食会



旭公園にて徳川家康公手植えのみかんを収穫

私、このたび、11月6日の任期満了を持ちまして、市長を退任することとなりました。3期12年の長きにわたり、市長の重責を担うことができたのも、蒲郡を愛する多くの方々の温かいご支援とご協力があってからこそであり、衷心より感謝申し上げます。

市長就任後の12年間は、少子高齢化社会の到来、経済の成長期から成熟期への転換、平成の市町村大合併など、地方を取り巻く環境が大きく変化した時代であったと思います。

そのような中で、財政の健全化、防災、産業の振興、福祉の充実等々、蒲郡市が抱える多くの課題と向き合い、市長として精一杯取り組んでまいりました。

今、振り返りますと、鉄道高架事業の完成、競艇のオールナイター化、市内7カ所の児童館の完成等々、この12年間の出来事が昨日のことのように思い出されます。

今後は一市民として蒲郡市を見守り、また、微力ではございますが蒲郡市のために尽力していきたいと思っておりますので、市民の皆様には、今後も蒲郡市の発展のために、一層のご協力とお力添えを賜りますようお願いいたします。終わりに、蒲郡市の今後のますますの発展と市民の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、私の市長退任のあいさつといたします。

蒲郡市長

金原久雄